

白峯山たより



(国) 重要文化財

千体阿弥陀堂 本尊様 阿弥陀如来

(戌・亥年) 守り本尊

脇侍 観音様・勢至菩薩様

(午年) 守り本尊様

白峯寺

別格本山

四国第八十一番霊場 崇徳天皇菩提寺

新年の御寶牘(厄除開運・家内安全のご祈禱札)を同封致します。清浄な場所にお祀り下さい。

平成三十一年 元旦

本年も昨年同様、よろしくお願い申し上げます。二十九年七月、当山本堂等のお堂、本坊客殿等九棟が国指定の重要文化財に指定されました。三十年正月より四年間、指定記念の特別散華を当山のご朱印の方に授与しております。どうぞお参りください。

旧年中は皆様のご厚情賜り有難く存じます

迎春

検索

白峯寺

お正月は祈りの日

昨年は台風が度々襲来し、また、地震が発生し、全国に未曾有の災害をもたらしました。徐々に復興しつつありますが、まだ手付かずの所も多いようです。その中で無事新しい年を迎える事が出来ました事を神仏に感謝し、新たな気持ちで本年を過ごして行きたいものです。

(一年の計は元旦にあり)と古来より言われるように、一年の初めの月を正月と言います。また、睦月とも言われますが、「むつき」とは、むつび・の月(陰暦正月の異称)といわれ、けんか等しないで、仲良くすると言う事から睦の月、睦月と言われるのです。

あわただしい年の瀬(師走)とはうってかわって、大晦日の除夜の鐘を聞きながら、一夜明け新年元旦を迎えると、新しい年のご来光に照らされて、心身とも洗い清められすがすがしい気分になります。

近代化の進んだ今日でも、やはりお正月はおのずと改まった気分になります。「今年こそ悔いの無い年にしよう」と心を引き締める思いは皆共通の思いでしょう。「初心忘れるべからず、一年の計は元旦にあり」との言葉も有ります。

年の初めの引き締まった気持ちを、一年中忘れずに新たな年を過ごしたいものです。

お大師様ご誕生の年について

来る2023年(平成三十五年)はお大師様ご誕生、千二百五十年記念の年になります。

当山におきましても重要文化財指定記念と併せて、記念事業を計画いたしております。宜しくお願い致します。

合掌

除夜の鐘

☆当山では毎年大晦日より元旦にかけて、午前零時頃より除夜の鐘の行事を執行いたしており、参詣者の皆様一人一打、年頭の祈りを込めて除夜の鐘の行事に参加いただいております。一打一願、一年の計を祈願しお参りください。除夜の鐘参加者の方には記念品を授与致しております。

